

データドリブン・コミュニケーションセミナー2019

日時 2019年2月25日(月) 13:00~17:00 (受付12:30~)

会場 日本印刷会館2F会議室
(東京都中央区新富1-16-8)

<最寄駅>
東京メトロ有楽町線 新富町駅5番出口より徒歩2分
東京メトロ日比谷線 築地駅4番出口より徒歩5分
JR京葉線 八丁堀駅A3出口より徒歩7分

参加費用 一般:8,000円(税込8,640円)、DM協会会員:5,000円(税込5,400円)

申込締切 2019年2月15日(金) ※参加費は2月19日(火)までにお振込みください。

申込方法 お申込みフォームに必要事項を入力の上、送信してください。
お申し込みが正しく受領されると、申込時のE-mailにお振込み等
のご案内を送信いたしますので、期日までにお振込み下さい。
参加費用のお振込みをもってお申込みが正式に完了となります。

お申し込みフォームは
こちらのQRコードから
アクセスできます。



お問合せ先 一般社団法人日本ダイレクトメール協会
TEL:03-5541-6311 Mail:seminar@jdma.or.jp

講演スケジュール (講師名は敬称略)

基調講演 脳が悦ぶDMを目指して~気持ちのリアルタイム評価とフィードバック

13:10

14:10

脳波を用いて気持ちをリアルタイムに定量化し、その情報をフィードバックすることで、アンケートなどの曖昧な評価に依らない脳のダイレクトの情報を得ることができます。本講演では、このような脳ダイレクトの情報を用いてリアルタイム解析することで、本当に印象に残る、見たい・開きたい・ストレスのない、そんなDMをどうやったら生み出すことができるか、脳科学と理工学の融合観点から考えます。



慶應義塾大学
理工学部 教授
満倉靖恵

事例紹介 データ連携によるデジタル×DMの進化の方向性

14:20

15:20

進研ゼミ事業では顧客獲得・継続施策のために、DMによる多くのアプローチを実施していますが、生活者の学びのニーズは環境やお子さまの状況や時期によって変化するため、それぞれの方に期待・活用・満足頂けるよう、様々なデータを個客軸で分析・活用しています。本講演では、より生活者の輪郭をタイムリーかつ鮮明に把握し、活用するためのデジタル×DMの現在進行形の仕組や取組、さらなる進化に向けた構想もご紹介します。



株式会社ベネッセコーポレーション
東京本部ゼミカンパニー
営業基盤本部 CRM基盤・分析部 部長
高園真樹

スペシャルセッション 本格的にスタートしたMA型DM運用。実施してみてわかった3つの壁。打ち壊すヒントを教えます!

2018年、MAを始めとした新たなデジタル技術・手法を取り入れたダイレクトメールが本格的なステージに突入しました。しかし、既成の技術、概念、体制の問題から、デジタルとDMとを活用した施策を諦めている方も多くいます。この壁を打ちこわしデータドリブン時代のDMの進化につなげるヒントを、デジタル×アナログを牽引してきた3名のプロフェッショナルが語ります!

15:30

17:00



イーリスコミュニケーションズ
株式会社
エグゼクティブプロデューサー
鈴木睦夫

P&Gに入社後、NTT/IMJ/コカ・コーラにてマーケティングおよびデジタルマーケティング領域を担当。デジタルコミュニケーションの限界を感じてからは日本郵便に転じ、多くの講演やメディアにてデジタル×アナログの重要性を訴求する。2018年7月に独立し、現在はイーリスコミュニケーションズ株式会社にてエグゼクティブプロデューサーを務める。



株式会社グーフ
代表取締役社長CEO
岡本幸憲

2012年、『すべてのITと連携する紙』『紙媒体のアプリケーション化』をテーマにブルキャスト(現グーフ)を共同設立。Web To Print及びデジタル印刷テクノロジーを活用した事業やサービスの企画・デザイン・プロジェクトマネジメントを担当。印刷テクノロジーの進化と共に実現が可能となるダイナミックな企画で、データドリブンな時代だからこそ生きる紙・印刷を追求し続ける。



トッパン・フォームズ株式会社
マーケティング部部長
菅沼満

1997年デジタルメディア事業部門にて、DMにID、パスワードを印字しWebのパーソナルページと連動する「サイバー DM システム®」を開発しビジネスモデル特許取得。その後、国内最大級5万点のDMライブラリに加え、ダイレクト・コミュニケーションに関わる科学的な調査・分析・コンサルティング機能「LABOLIS®」を運営。現在はB to Bマーケティングを担当するとともに日本DM協会の業務執行理事を務める。

※上記講演内容・講演順は一部変更になる場合がございます。予めご了承願います。